

【授業内容とその進め方】

以下の内容を講義し区切りごとに演習を行う。

1．線形動的システムとは

2．線形動的システムの状態方程式による表現法

3．状態方程式の解とシステムの安定性理論

4．可制御性と可観測性

5．レギュレータの設計法

6．オブザーバの設計法

7．最適フィードバック制御

8．カルマンフィルタ

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

学期末試験の成績ならびに出席率を考慮して評価を行う。なお単位取得には

2/3 以上の出席を要する。

電気通信大学 平成19年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電話等で事前に連絡すること。

【学生へのメッセージ】

【その他】

線形動的システム理論は現代制御理論等多くの理論の基礎となる学問ですから

多くの学生に受講していただきたい。